

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

・期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。
 ・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
人権・労働	1 【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・会社運用上(雇用・教育・福利厚生など)の代表者チェック ・従業員一人一人「差別」に対する認識をしっかりと全員でのチェック機能体制を構築					○			○		○							○	
	2 【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・ハラスメントに対する勉強会の実施 ・【予定】ハラスメントに対する相談窓口の設置					○				○									○
	3 【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・固定給社員の残業時間管理の徹底 ・社員の行動管理(日報等)									○									
	4 【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・現在外国人労働者の採用はない為取り組みなし ・【予定】今後採用が考えられる場合には就業規定の見直しを検討				○					○		○							
	5 【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・社員一人一人の体調管理を行う上で特に営業担当者は車を使った営業となるので社長を含め毎日の体調確認を実施			○						○									
	6 【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・【予定】社内研修・相談窓口・労務規定の策定を行う ・少人数の会社の為仕事環境については代表者も含めすぐに相談・報告ができる環境にある。			○															
	7 【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・人材登用に関しては制限・制約をおこなっていない。 ・延長雇用制度を利用しており65歳以降でも働ける環境がある。					○				○		○							
	8 【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・【予定】現在は制度の認定等は受けてはいないが今後の検討課題にする			○						○									
	9 【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、 経済	・定期的な会議を通じ情報共有・成功事例紹介・商品研修をおこなっている。 ・【予定】従業員(営業)が増えれば研修・同行営業を行い教育の場を作る				○					○	○								
	10 【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、 経済	・パートタイム労働法、労働契約法の内容を理解し、法律に沿った体制整備を行っている。									○		○							

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・ごみの分別の徹底											○	○		○			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・省エネの為社内照明を1部消灯にて業務を運用							○						○				
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・【予定】 現在取り組みしていないため策定ツールなどを利用することを検討中							○					○	○				
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・事務オフィスなどので該当なし			○			○					○	○					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・【予定】 該当項目を精査し対応を協議する						○									○		
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境							○											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	・【予定】 エコアクションの再取得にむけて協議する			○			○	○					○	○	○	○		
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境													○					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境							○							○				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境													○	○	○	○		
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境							○						○	○	○	○	○	
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・就労規則をだれでも閲覧できるようにしてあるので定期的に内容を確認するよう徹底																	○
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・コンプラ勉強会で定期的実施																	○
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・コンプラ勉強会で定期的実施								○	○								
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・コンプラ勉強会で定期的実施																	○
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																		○
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会						○			○		○		○	○	○	○	○	○
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・お客様の不利益となるようなことがないよう重要事項説明の徹底を行っている。			○									○					

